

eBASE株式会社 **2016年3月期決算と** **事業報告**

2016年5月

目次

I. 決算概要

- 通期決算連結売上高の推移 P5
- 通期決算連結経常利益の推移 P6
- 通期決算連結業績の推移 P7
- 通期決算連結貸借対照表 P8

II. eBASEグループ事業概況

- 通期決算セグメント毎の概況/eBASE事業 P11
 - ・ 種類別販売実績の推移 P12
 - ・ 業界別売上実績の推移 P13
 - ・ 食品業界FOODS 今期計画とその進捗 P14
 - ・ 日雑業界GOODS 今期計画とその進捗 P15
 - ・ 通期決算その他ソリューション別 今期計画と進捗 P16
- 通期決算セグメント毎の概況/ eBASE-PLUS事業 P17

III. 次期(2017年3月期)の連結業績予想 P18

IV. 通期(2016年3月期)の資本状況(資産、ROE及びROA等)の推移 . . P19

会社概要

- 会社名： eBASE株式会社 （証券コード：3835）
- 設 立： 2001年10月
- 資本金： 190百万円
- 本社所在地：大阪市北区豊崎5丁目4-9 商業第二ビル
- 理 念：
貢献なくして利益なし、利益なくして継続なし、継続なくして貢献なし
社会から求められ、賛同を得られるサービスでないと利益を得ることはできない。
利益を上げないと、そのサービスを継続し成長させていくことはできない。
結果的に、継続した成長を提供できるサービスでないと社会貢献ができない。
- 事業内容：コンテンツマネジメントソフト「eBASE」の企画開発・販売・保守
- グループ会社：
eBASE-NeXT株式会社：「eBASE」のクラウドサービス・データプールサービスの運用
eBASE-PLUS株式会社：「eBASE」の受託開発、受託オペレーション、受託サーバー保守
・IT開発アウトソーシングビジネス
- グループ総従業員数： 436名（444名/役職員含む；前年比14名減）（2016年3月現在）

2016年3月期通期決算概況 (2015年4月～2016年3月)

I. 決算概要

eBASE事業

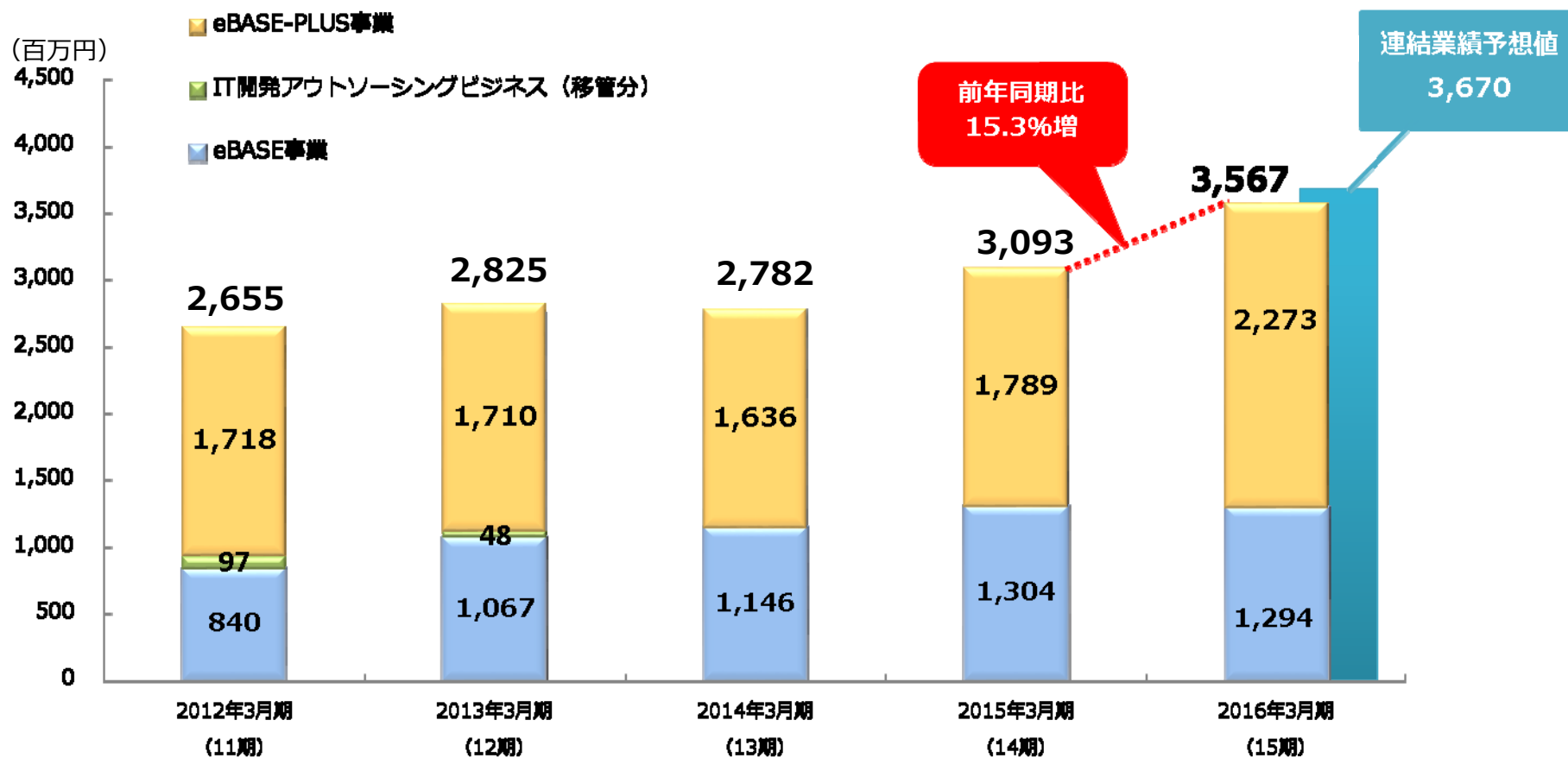
eBASE事業は、様々な業界ニーズ（食品・工具・住宅・日雑業界等）に向けた統合商品情報管理パッケージソフトウェアを自社開発し、**オンプレミスやクラウドサービス**によって顧客へ提供する利益指向型の事業モデルです。

又、コンテンツマネジメントシステム（CMS）やマスターデータマネジメントシステム（MDM）の**開発環境ミドルウェア**として幅広い用途での活用にも展開しています。更に、Webソリューションビジネスとして、顧客企業のWebホームページ等の受託型の企画制作、構築・運用も推進しております。

eBASE-PLUS事業

eBASE-PLUS事業は、顧客企業ニーズに応えたシステム構築・開発・サポート等の売上指向型の「**IT開発アウトソーシングビジネス（外部委託）**」の事業モデルです。

I. 通期決算 連結売上高の推移

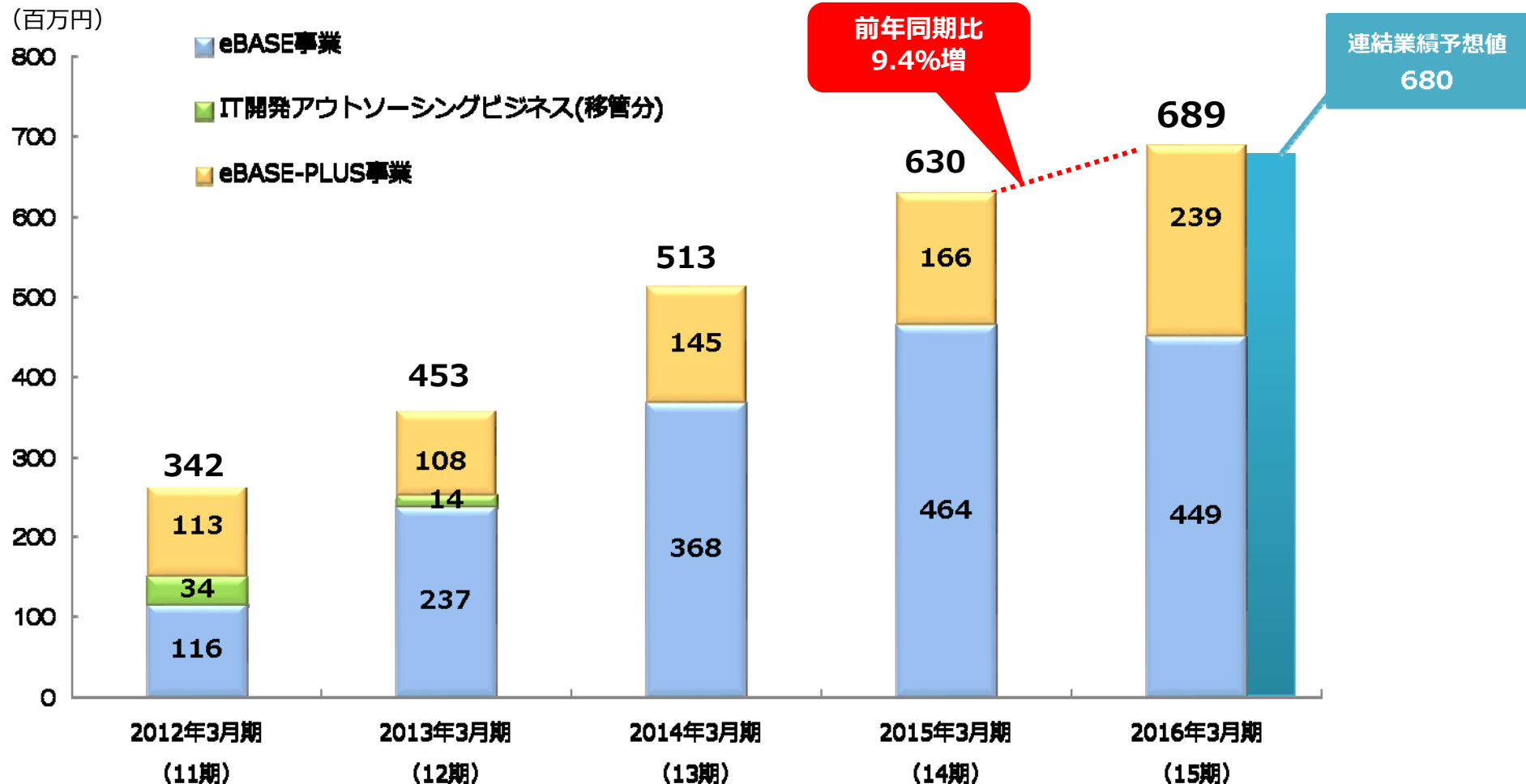


注1) セグメント間取引については、相殺消去しております。

注2) 2013年3月期（第12期）第3四半期よりeBASE事業の「IT開発アウトソーシングビジネス」をeBASE-PLUS(株)に移管を行っております。

注3) 2015年3月期（第14期）第4四半期より九州部門の事業譲受を行っております。

I. 通期決算 連結経常利益の推移



注1) セグメント間取引については、相殺消去しております。

注2) 2013年3月期（第12期）第3四半期よりeBASE事業の「IT開発アウトソーシングビジネス」をeBASE-PLUS(株)に移管を行っております。

注3) 2015年3月期（第14期）第4四半期より九州部門の事業譲受を行っております。

I . 通期決算 連結業績の推移

(単位：百万円)

	2012年3月期 (第11期)	2013年3月期 (第12期)	2014年3月期 (第13期)	2015年3月期 (第14期)	2016年3月期 (第15期)
売上高 (eBASE事業) (IT開発アウトソーシングビジネス (移管分)) (eBASE-PLUS事業) (セグメント間取引)	2,655 (840) (97) (1,737) (△19)	2,825 (1,067) (48) (1,772) (△62)	2,782 (1,146) (-) (1,640) (△4)	3,094 (1,304) (-) (1,790) (△0)	3,567 (1,294) (-) (2,274) (△1)
営業利益	315	444	508	621	697
経常利益 (eBASE事業) (IT開発アウトソーシングビジネス (移管分)) (eBASE-PLUS事業) (セグメント間取引)	343 (195) (34) (113) (0)	453 (331) (14) (108) (0)	513 (368) (-) (145) (0)	630 (464) (-) (166) (0)	689 (449) (-) (239) (0)
親会社株主に 帰属する当期 純利益	203	280	326	414	474

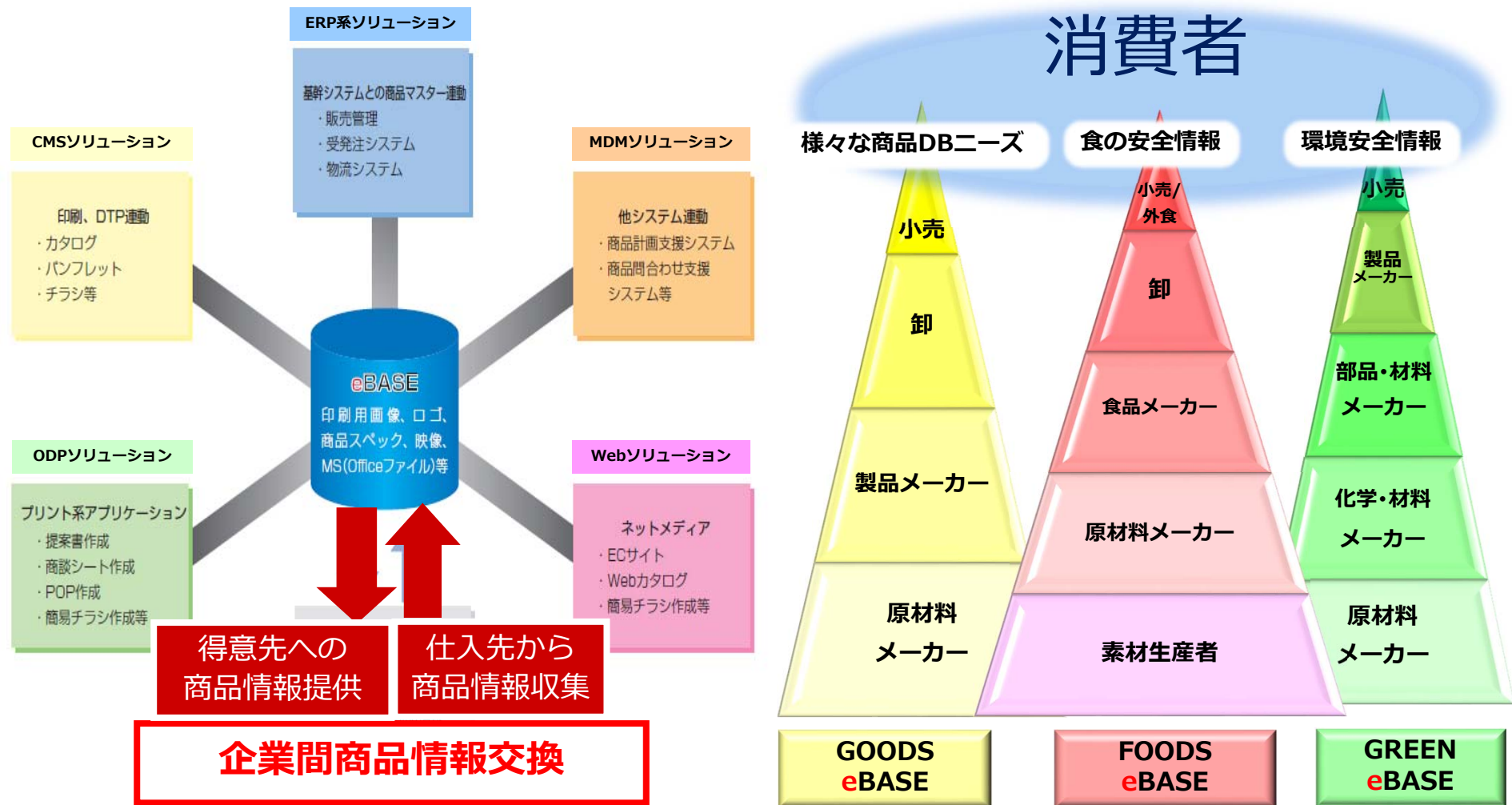
I . 通期決算 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前期 (2015年3月末)	当期 (2016年3月末)	前期末比	
流動資産	1,350	2,185	834	現金及び預金+791 受取手形及び売掛金△61
固定資産	1,082	576	△506	
(有形+無形資産)	(34)	(34)		のれん△11
(その他)	(1,048)	(542)	(△505)	投資有価証券△499
資産合計	2,433	2,762	328	
流動負債	424	344	△79	未払法人税等△13
固定負債	-	-	-	
負債合計	424	344	△79	
株主資本合計	2,001	2,401	400	利益剰余金+391 (配当金支払△82) (親会社株主に帰属する四半期純利益の計上+474)
新株予約権	7	16	8	
純資産合計	2,009	2,417	407	
負債・純資産合計	2,433	2,762	328	

Ⅱ. eBASEグループ事業概況

eBASE事業のポジショニングと業界別の商品DB交換ビジネスモデル



Ⅱ. eBASEグループ事業概況

eBASE-PLUS事業 IT人材アウトソーシングサービス

ITシステムソリューション



ITスペシャリストによる高品質で高付加価値なITサービスシステム、プラットフォーム、データベースなど、幅広い技術領域における構築・開発をサポートし、高品質で高付加価値なITサービスを可能にします。

インフラ構築／業務アプリケーション開発／制御・組込み開発

ITマネジメント



ミッションクリティカルなシステムの安定稼働をサポート
専任スタッフによる万全の体制により、24時間・365日、メインフレーム、UNIX、Linux、PCサーバー等の運用管理を行います。
また、日々の運用管理業務における、お客様の負荷を軽減する各種アウトソーシングサービスも提供しております。

メインフレーム・各種Serverの運用管理／アウトソーシング支援

ITサポート・サービス

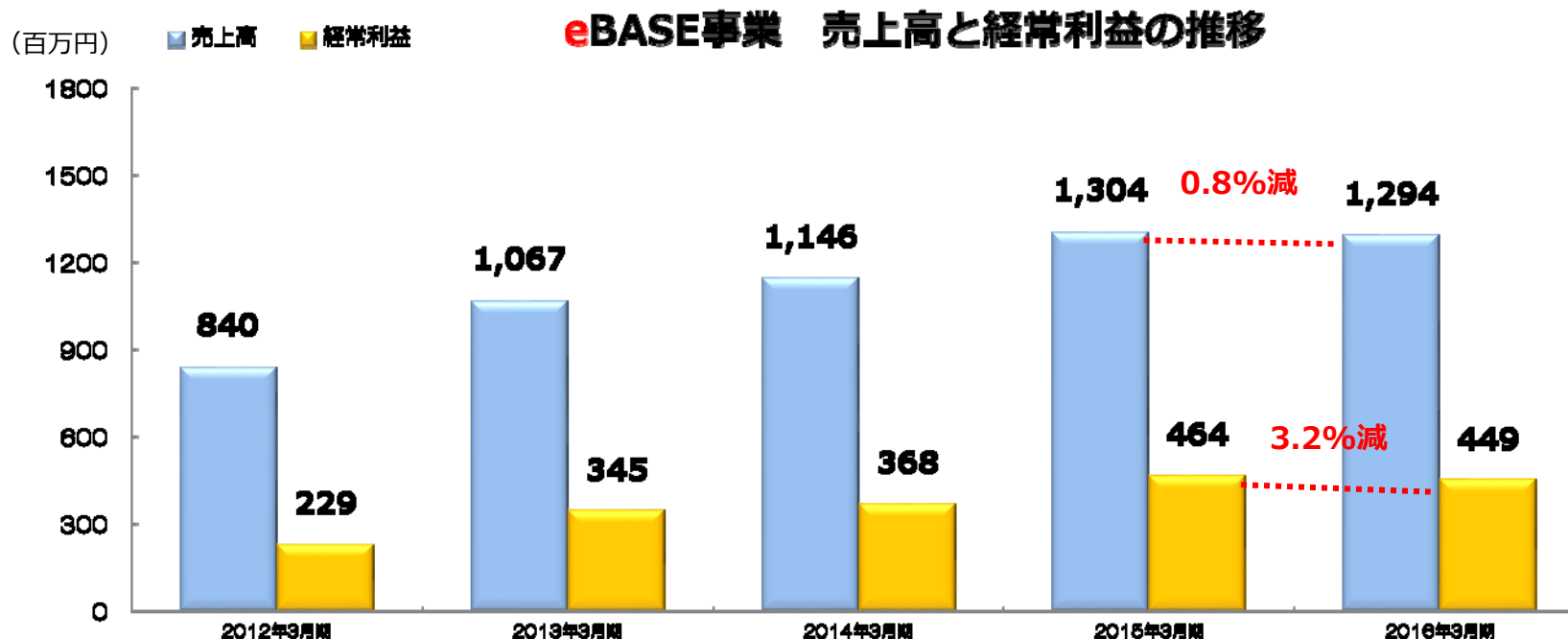


“技術力”と“サービス力”を備えたエキスパートによる安心サポート
当社のテクニカルサポートは技術力だけでなく、人間性も合わせた調和がサービスの原点と考えております。「時代の変化に対応できる社員の育成」に力を注ぎ、お客様に心から喜んで頂くために最適なサポートサービスをご提供致します。

ネットワーク・セキュリティシステム構築／統合運用管理／システム導入・展開／ヘルプデスク

Ⅱ. 通期決算セグメント毎の概況/eBASE事業

eBASE事業（パッケージソフトビジネス）

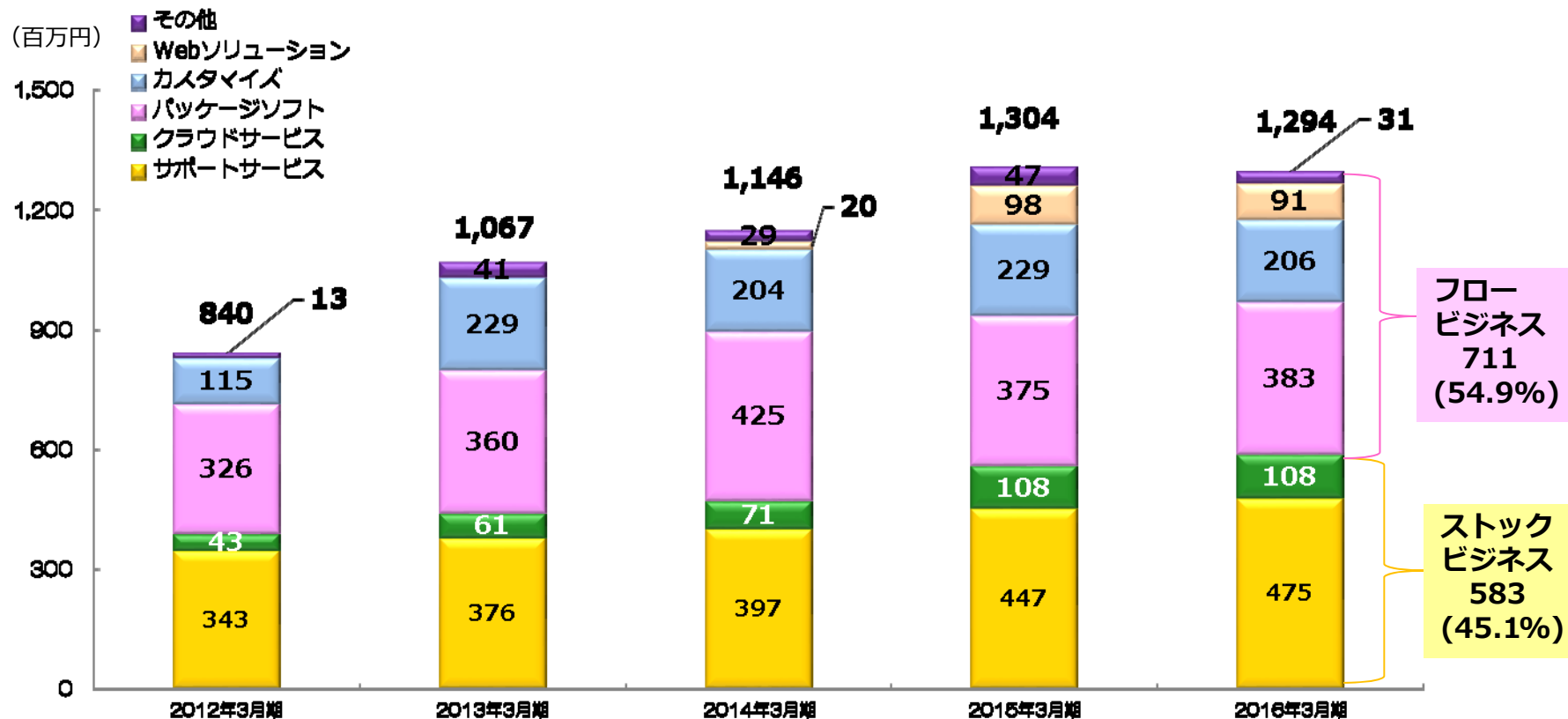


総括

- ・ ユーザーニーズを捉えた機能・サービスの提供を継続し推進
- ・ 重点事業領域に適合した新システムの構築、製品開発をタイムリーに積極的に開発投資を先行
- ・ 新規大手小売企業の大型案件受注に対する営業・開発活動への注力
- ・ 低価格クラウドビジネス案件の増加による単価下落
- ・ 顧客事由による受注プロジェクトの中止案件や大型案件の検収の遅れが発生

Ⅱ. 通期決算セグメント毎の概況/ eBASE事業

種類別販売実績の推移



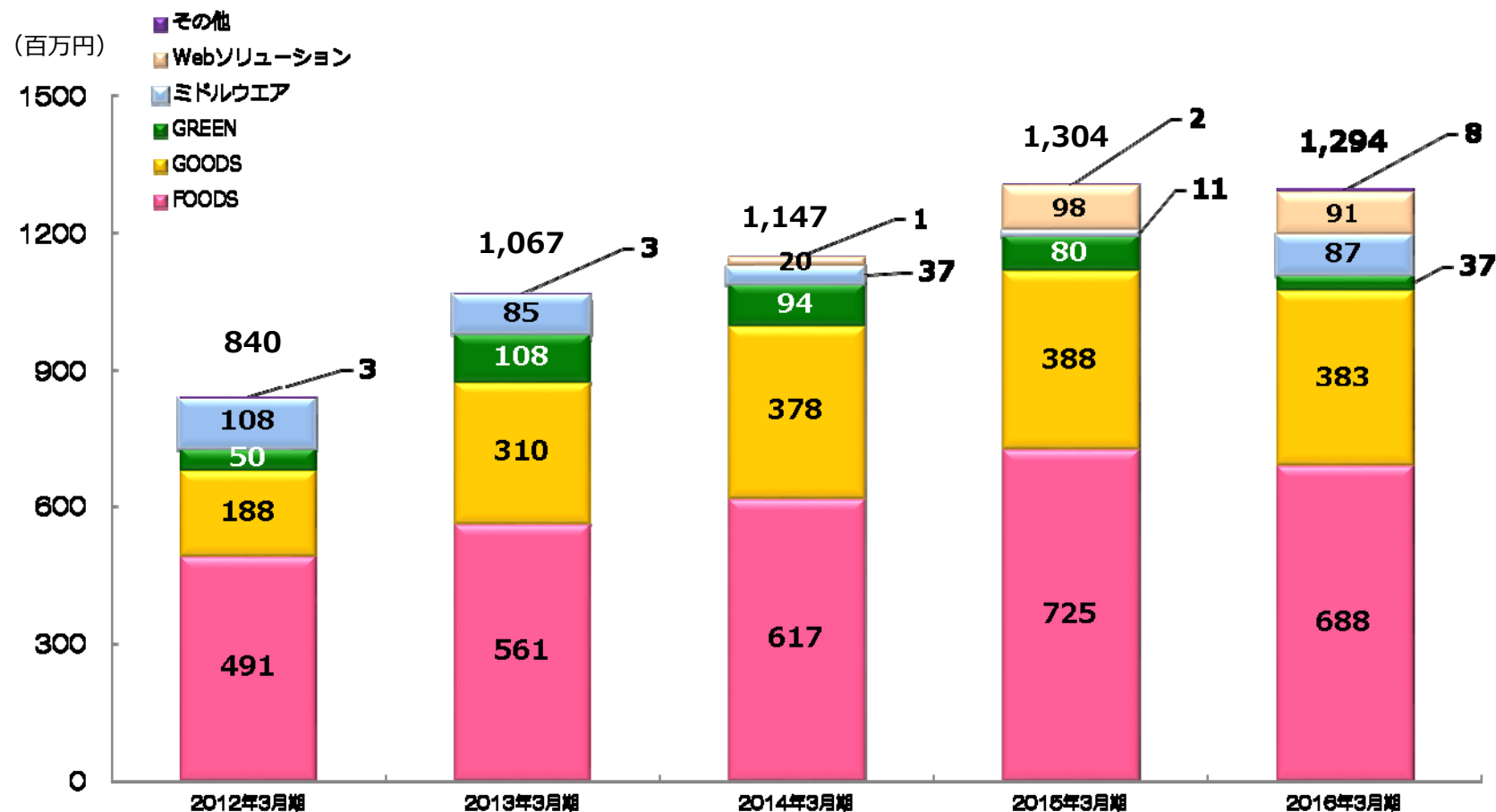
注1) 2013年3月期 第3四半期よりeBASE事業の「IT開発アウトソーシングビジネス」をeBASE-PLUS(株)に移管しております。

注2) 2013年3月期以前の「IT開発アウトソーシングビジネス」については、除いています。

注3) 種類別販売実績について、2016年3月期より一部クラウドサービスの計上方法を変更しております。また、変更に伴い2015年3月期以前の計上方法も変更したと仮定して算定しております。

Ⅱ. 通期決算セグメント毎の概況/ eBASE事業

業界別売上実績の推移



注1) 2013年3月期 第3四半期よりeBASE事業の「IT開発アウトソーシングビジネス」をeBASE-PLUS(株)に移管しております。

注2) 2013年3月期以前の「IT開発アウトソーシングビジネス」については、除いています。

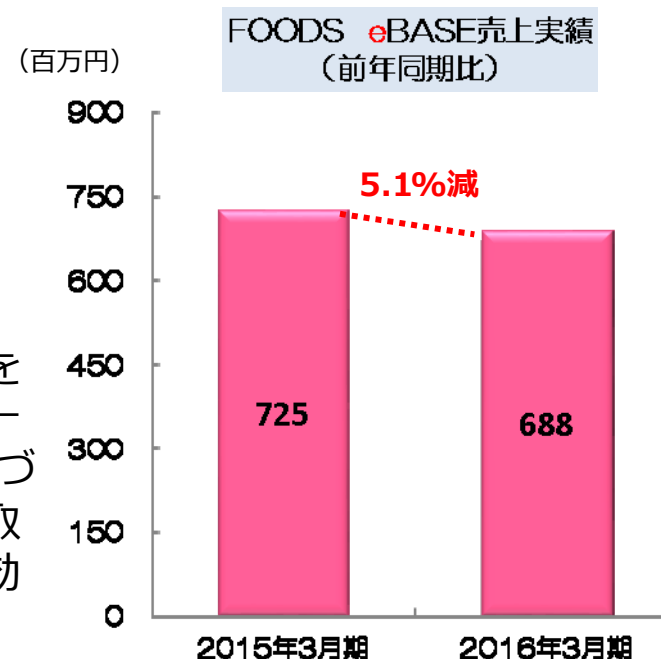
Ⅱ. 通期決算セグメント毎の概況/eBASE事業

食品業界FOODS 今期計画とその進捗

概要

食品業界向け統合商品情報管理データベース

「FOODS eBASE」は、適正な食品表示、食の安全や安心を実現すべく、生産から流通までのサプライチェーン全体で一貫した食品の商品情報共有を可能とします。法令遵守に基づいた消費者への正確な品質表示が行え、食の安全安心への取り組みが正確にスムーズに行え、且つ、管理業務を大幅に効率化できる食品関連企業向け業務パッケージソフトです。



2016年3月期 計画	その進捗
・現事業モデルの推進 ・クラウド&ストックビジネスの推進 「食材えびす」のデファクト化を 継続推進と販促強化 ・eB-PointServiceの継続推進	・売上実績（通期）：688百万円 ・機能強化やユーザビリティ向上開発を行うと共に段階的リリースに努めた ・サプライヤーサポートサービスの開始 ・「食材えびす」の大幅な機能強化に努めた ・新システムの構築や開発投資を先行 ・新規大手小売企業の大型案件受注に対する営業・開発活動への注力 ・低価格クラウドビジネス案件の増加による単価下落

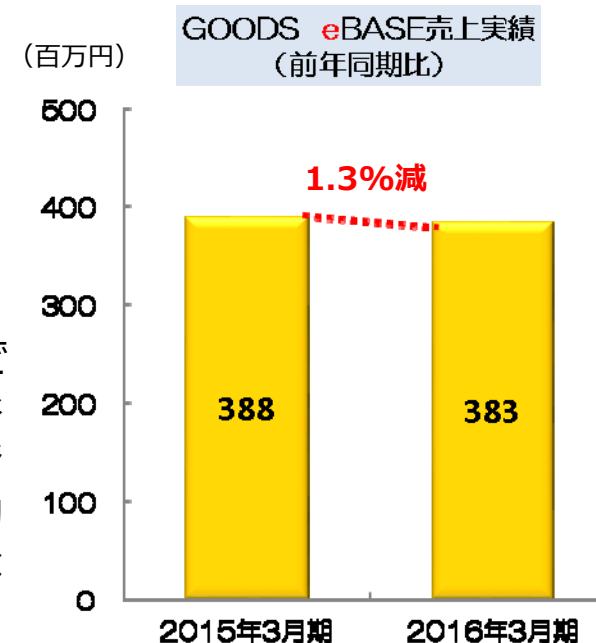
Ⅱ. 通期決算セグメント毎の概況/ eBASE事業

日雑業界GOODS 今期計画とその進捗

概要

統合商品情報管理データベース

「GOODS eBASE」は、あらゆる業界の商品情報を一元管理できるコンテンツマネジメントシステムです。文字・画像・図形情報等を含む商品マスタや仕様書管理が可能な業務パッケージソフトです。日用品や工具、文具、アパレル、住宅部品や自動車部品など、あらゆるジャンルの商品情報を管理し、効率的な商品情報収集・管理・配信環境の構築が可能です。



2016年3月期 計画

- ・ 特化した業界（工具業界・住宅業界・日雑業界等）への攻略アプローチを継続
- ・ 受託開発型商品DBでデファクト獲得の推進
- ・ スマホ、タブレット対応での「ミドルウェアeBASE」の機能強化

その進捗

- ・ 売上実績（通期）：383百万円
- ・ 工具業界への攻略アプローチを継続
- ・ 業界共通の課題解決に向けたeBASE利用の拡販に努めた
- ・ 顧客別にカスタマイズした商品データベースソフトの開発販売を推進
- ・ 仕入先からのデータ収集環境の開発に努めた
- ・ 新システムの構築や開発投資を先行
- ・ 顧客事由による受注プロジェクトの中止案件
- ・ 大型案件の検収の遅れが発生

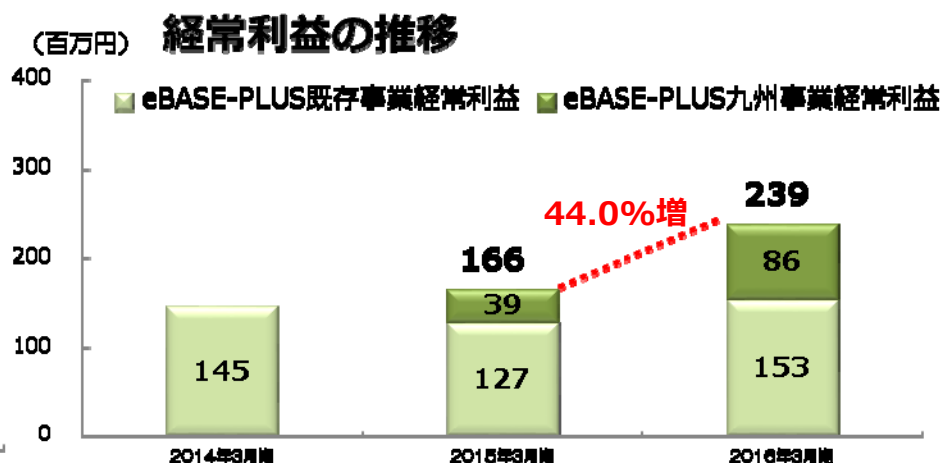
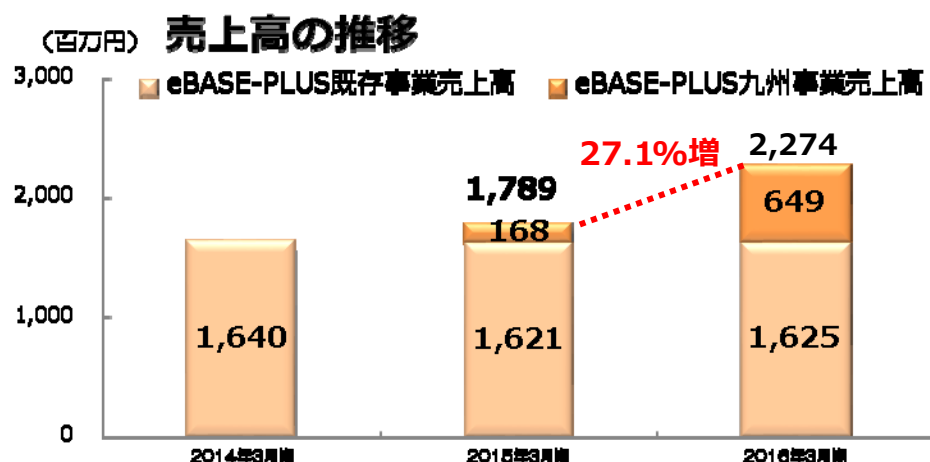
Ⅱ. 通期決算セグメント毎の概況/**e**BASE事業

2016年3月期 その他ソリューション別 今期計画とその進捗

業界	2016年3月期 計画	その進捗
e BASE ミドルウェア	・ パートナー企業の開拓 ・ 「ミドルウェアeBASE」を利用した受託開発案件の受注促進を推進 ・ 新市場創造 (基幹系システム市場)	・ 売上実績（通期）：87百万円 ・ CMS開発プラットフォーム「ミドルウェアeBASE」の機能強化を継続 ・ パートナー企業開拓の継続推進 ・ カスタマイズ型名刺管理システム「名刺えびす」の拡販に努めた ・ 自動検証システム「eB-script/st」の開発に着手
Webソリューションビジネス	・ eBASEミドルウェアと連携したソリューション事業への転換を推進	・ 売上実績（通期）：91百万円 (前年同期比：△7.1%) ・ 顧客へeBASE環境開発及び提供に努めた ・ 既存顧客への継続案件の受注・進捗が低調だったことにより売上ダウン
その他	・ GREEN eBASE採用企業からの「ミドルウェアeBASE」を利用した深耕営業を推進	・ 売上実績（通期）：44百万円

Ⅱ. 通期決算セグメント毎の概況/ eBASE-PLUS 事業

eBASE-PLUS事業（IT開発アウトソーシングビジネス）



総括

注1) 連結でのセグメント間取引については、相殺消去していません。
 注2) 2015年3月期 第4四半期より九州部門の事業譲受を行っております。

2016年3月期 計画

- ・ 既存IT開発アウトソーシングビジネスの維持
- ・ 安定衰退モデルから低成長モデルへの転換策検討
- ・ 改正労働派遣法対応でBP減少、正社員対応化
- ※BP：ビジネスパートナー（外部委託）
- ・ M&A案件の推進

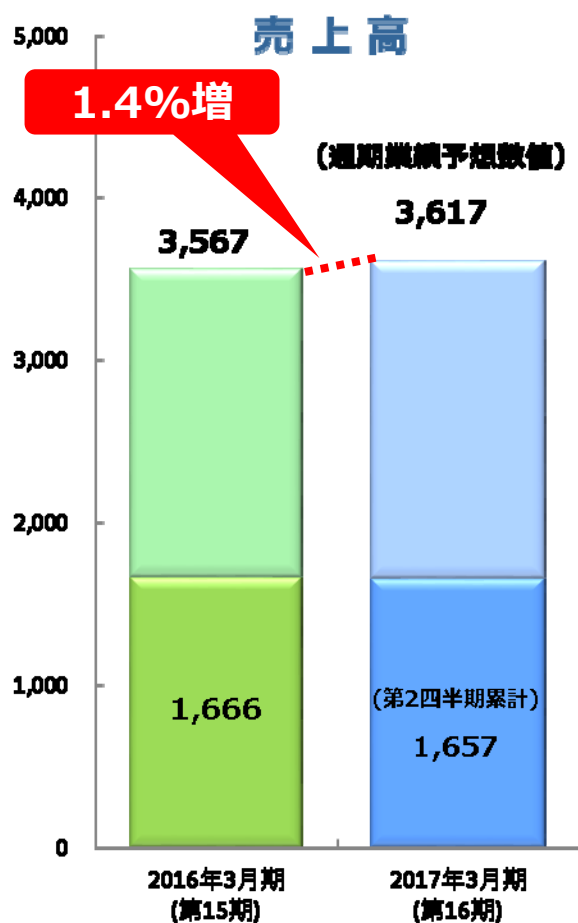
その進捗

- ・ 売上実績（通期）：2,273百万円
- ・ 顧客ニーズに沿った技術者キャリアアップ研修のより一層の充実を図った
- ・ 中途採用及び新規採用の育成・確保・継続に努めた
- ・ 九州事業の寄与及び、技術者派遣の高稼働率の維持、契約単価等の条件改善により売上増加
- ・ 利益は九州事業継承時における特殊要因の影響に伴い、通期業績で予想を上回った

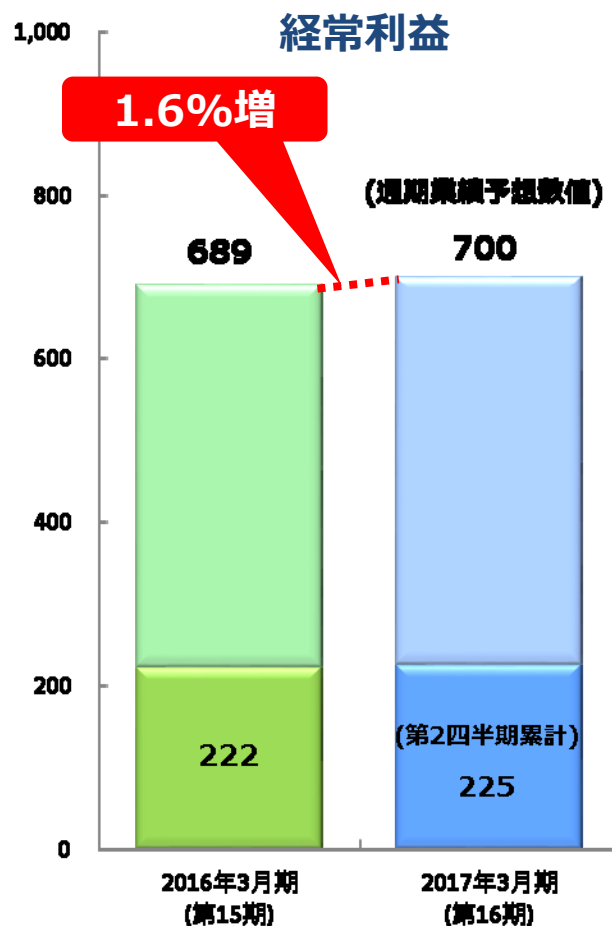
Ⅲ. 次期(2017年3月期)の連結業績予想

- 2017年3月期 (通期業績予想数値)
- 2017年3月期 (第2四半期(累計))
- 2016年3月期 (通期)
- 2016年3月期 (第2四半期(累計))

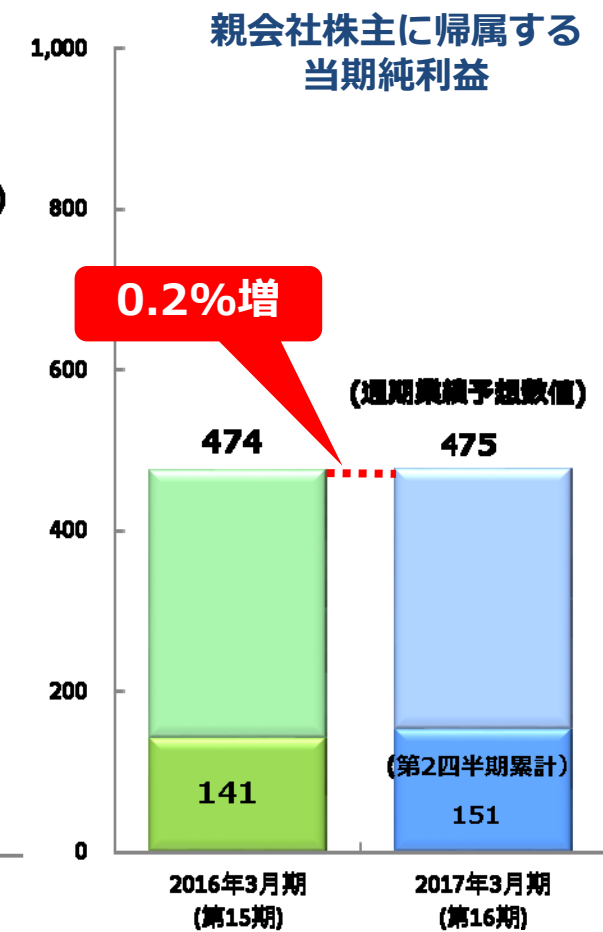
(百万円)



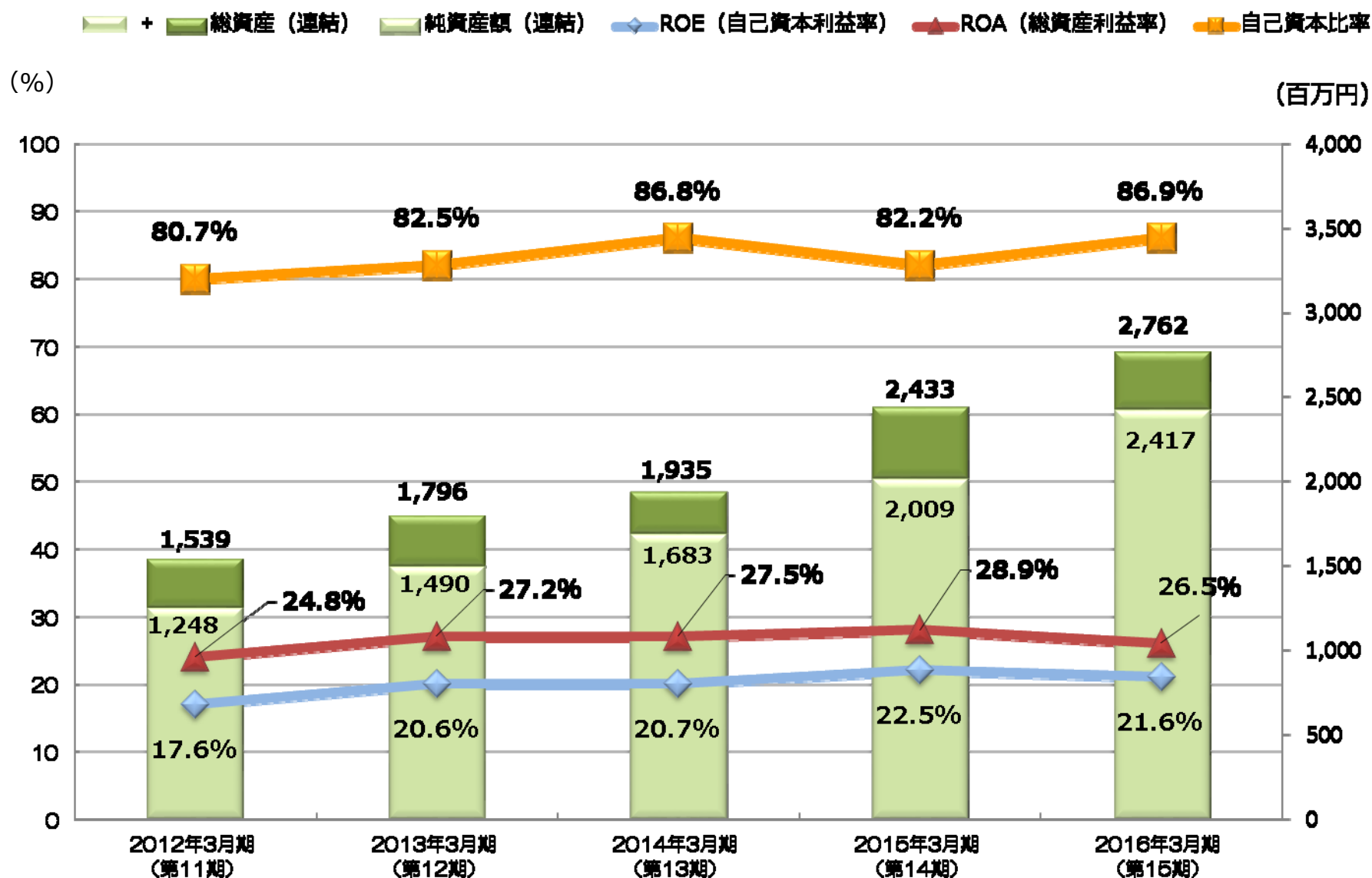
(百万円)



(百万円)



IV. 通期(2016年3月期)の資本状況(資産、ROE及びROA等)の推移



本資料お取り扱い上の注意点

本資料は決算説明及び当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。

本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることをご承知おきください。

IRに関するお問合せ

管理部 06-6486-3955
management@ebase.co.jp